

2022年11月19日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染者(児童・職員)の発生について
(24の⑦)

既報(「24の⑥」)でご報告したとおり、相模原南児童ホームでは17日(木)夜・18日(金)朝、幼児の生活区域の児童4名、職員4名、計8名に対して、4回目のPCR検査を行なうため検体を採取し、検査機関に送付しましたが、昨18日(金)夜、検査機関からPCR検査の結果が到着し、8名全員の陰性が確認されました。

この検査結果のとおりであれば、幼児の生活区域の感染の伝播は終止したことになるますが、3回目の検査では、全員の陰性確認の翌々日に同じ生活区域であらたな感染者が発生しました。相模原南児童ホームでは引き続き23日(水)まで、この生活区域と他の区域との児童・職員の往来を封止して経過を観察するとともに、この生活区域で勤務する職員はN95マスクを常時着用することとします。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。